

フジテレビから、私たちは何を学んだのか・・・
セクハラによる企業リスクを学ぶ特別セミナー
～ 協賛のお願い 1口3万円 ～

昨今、ほぼ毎日のように性犯罪が新聞紙面等で報道されています。2025年に入ると、元スマップ中居さんの問題がクローズアップされ、相手女性の勤務先であるフジテレビの対応に批判が集まっています。ビジネスをめぐる国際的な環境は90年代以降大きく変化しており、2023年には日本の性犯罪に関する刑法も国際基準に合わせて改正されています。そのような変化に対応できない企業は存続が難しい時代が今日本にもきています。

2022年にNHKが「性暴力実態調査アンケート」を行い、全国から38,383件もの当事者の声が集まりました。この結果と厚労省が2020年度、2023年度に実施した「職場のハラスメント実態調査（企業調査6,426件、労働者等調査8,000人）」を、労働経済学の視点から日本女子大学大沢真知子名誉教授が論文にまとめられました。生産人口減に歯止めがかからない中で、性被害による経済損失が最大8兆円にもものぼることがわかりました。

チームXのメンバーは、大沢教授の論文に衝撃を受け、特別セミナーを企画しました。セクシャルハラスメントを企業リスクと捉え、自社にハラスメントが発生した場合に、経営者は、管理職は、一般社員は何をすべきなのか、そもそも有事の際の対策は決まっているのか、その手前となる未然防止に向けての取り組みを行っているのか、セミナーを通じ自社と向き合い、そのような職場での問題解決・課題解決についての行動を起こすきっかけとなることを目的としています。

セミナーは自主運営のため、開催主旨に共鳴いただきました企業様には、ご協力として1口3万円の協賛金をお願い申し上げます。協賛金ご協力に伴い、セミナー会場にて下記内容で、協賛企業様のご紹介を行う予定でおります。ご検討の程、宜しくお願いいたします。

記

会場配布資料に、「協賛企業レポート」を配付（オンラインの場合は当日の資料とあわせて送付）いたします。

- 《掲載内容》 企業名、業種、住所（県・市）
下記3点から1項目選んで100文字以内の文章掲載
「セクハラ有事の際の対策内容」
「セクハラでの経済損失8兆円に対する感想」
「本セミナー開催主旨に対する感想」

※当日は、大学関係者・大学生も参加しますので、自社の実情を知っていただく良い機会にもなります。

以上

主催：チーム X

【お問い合わせ先】

株式会社トライアングル・トラスト 担当：安田 090-8557-7962

名古屋市中区丸の内 1-7-6 丸の内 Terrace803 TEL:0120-706-008 ML:info@triangle-trust.jp

一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター 担当：長江美代子

名古屋市中区千代田 3